

目 次

研 究 論 文

「昭和二十二年度学習指導要領・音楽編(試案)の作成主体に関する考察」について 3

川越初雁高等学校 菅 道 子

C.B ケイディの音楽教授法の考察 15

—— 導入期における学習内容の組織と指導方法を中心として ——

筑波大学大学院 白 石 文 子

課 題 研 究

「自由な発想による即興的自己表現(Ⅲ)」 25

即興的表現学習の体系と展望 25

東京芸術大学 山 本 文 茂

わらべうたによる即興表現 —— 即興表現の一体系 —— 28

山梨大学 中 崎 恒 雄

音楽的なゲームのルールによる即興表現 31

文教大学 坪 能 由紀子

「自由な発想による即興表現」をめぐって 34

(司会) 音楽教育研究センター 松 本 恒 雄

シンポジウム

「学校の音楽教育で何を教えることができるか」 36

パネリスト 新井郁男(上越教育大学) 千成俊夫(広島大学)

星野圭朗(山形大学)

司 会 藤川一芳(福井大学)

例 会 報 告 50

会 報 第37号 56

日本音楽教育学会編集委員会規定 59

日本音楽教育学会研究発表応募要領 60

付録……日本音楽教育学会会員名簿(1991年)